平成23年11月4日

各 位

上場会社名　株式会社やまや
代表者　代表取締役社長　社長執行役員 山内　英靖
（コード番号　9994）
問合せ先責任者　執行役員社長室長 久野　朋美
（TEL　022-742-3115）

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、23年5月31日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成24年3月期第2四半期（累計）連結業績予想数値の修正（平成23年4月1日～平成23年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	57,500	1,400	1,450	700	70.98
今回修正予想(B)	54,800	1,735	1,840	1,110	112.56
増減額(B-A)	△2,700	335	390	410	
増減率(%)	△4.7	23.9	26.9	58.6	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成23年3月期第2四半期)	55,417	1,220	1,254	697	70.71

平成24年3月期通期連結業績予想数値の修正（平成23年4月1日～平成24年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	116,000	2,870	3,000	1,400	141.96
今回修正予想(B)	112,000	3,140	3,340	1,800	179.59
増減額(B-A)	△4,000	270	340	400	
増減率(%)	△3.4	9.4	11.3	28.6	
(ご参考)前期実績 (平成23年3月期)	110,241	2,754	2,855	808	82.01

平成24年1月31日を基準日として1:1.1株の株式分割を予定しています。平成24年3月期通期連結業績予想の数値で今回修正予想(B)の1株当たり当期純利益は増加後の株式数を考慮した期中平均株式数を使っています。
なお、本日、「株式分割ならびに配当予想の修正（増配）に関するお知らせ」を発表いたしておりますのでご参照願います。

修正の理由

連結売上高は、自粛と節電による営業時間の短縮、ビールメーカーの生産品目の削減および減産、輸入品の供給不足、外食店の需要低迷、夏場の天候不順によるビール類の売上低迷が重なったため、第2四半期累計期間の当初見込みを4.7%下回る見込みです。

ワインや清酒などの売上高が増加したことに加え、地域密着、現地調達の推進に伴う物流コスト削減により仕入原価が低減されたことなどにより粗利益率が1.4%改善し、連結営業利益は当初見込みを23.9%、連結経常利益は26.9%上回る見込みです。

物流センターを運営する子会社、やまや商流株式会社の、当第2四半期累計期間の税引き前純利益は、3億10百万円の黒字となりますが、前期に震災の影響で純損失3億76百万円の赤字を計上したため、法人税等は、繰越欠損金控除が適用され減額となり、連結当期純利益は、当初見込みを58.6%上回る見込みです。

なお、3月11日の東日本大震災に被災した店舗は、津波に被災した店舗を除き、おおむね前期中に、応急の復旧、営業再開を果たしましたが、4月7日の大余震で、宮城県内の店舗が、再度、被災したため、特に損傷の激しい被災店舗13店を本格的に復旧改装し、一般改装8店舗とあわせ、21店舗をリニューアルいたしております。余震対策上、3店舗の閉店を余儀なくされました。並行して、6店舗を新規出店したため、現在、当社の総店舗数は、大震災前の店舗数を3店舗、上回り、265店舗となっております。

（注）上記の業績予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づいて判断したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上